



～関西国際空港(KIX)第1旅客ターミナルビル4階国際線出発フロア～ チェックイン時の更なる利便性の向上を実現します！

弊社では、第1ターミナルビル(T1)から国際線出発便をご利用されるお客様により便利にご利用いただけるよう、国際線チェックインシステムの統一コモンユース化(※1)に合わせ、共用自動チェックイン機の導入および案内表示板の改修を行いますので、お知らせします。

また、既に入国管理局よりご案内されておりますが、各出入国審査場における自動化ゲートの更新および増設等を実施されており、出国・帰国の手続きをスムーズでスピーディーに行うことができるようになっておりますので、併せてお知らせします。(※2)

○ 共用自動チェックイン機の導入について

統一コモンユース化対応の共用自動チェックイン機(CUSS:Common Use Self Service)を導入することで、カウンターキャパシティの増加や、チェックイン手続きの迅速化を図ることにより、お客様の利便性向上を実現します。

○ 案内表示板の改修について

お客様を見上げさせる形状である現在のソラリーボード(チェックインカウンター案内表示)を据置型モニターへ切り替えることにより、視認性、機能性を向上させ、お客様へのサービスを充実させるとともに、解放感ある快適な空間を創造します。



共用自動チェックイン機



新たな案内表示機(イメージ)



KIX 20th ITM 75th



(※1) 国際線チェックインシステムの統一コモンユース化は、2014年10月26日より運用を開始しており、従来のT1における国際線出発フロアの南北異なるチェックインシステムをすべて統一し共用化することで、エアラインへのカウンターの配分を弾力的に行い、カウンターの混雑時における更なる新規就航、増便の受入体制を整えるとともに、お客様への更なる利便性向上を図ることを目的に整備したものです。

(※2) 第1ターミナルビル: 出国および入国審査場 南北各1台から各4台に増設
第2ターミナルビル: 出国および入国審査場に各2台を新設
自動化ゲートの利用者登録は、第1ターミナルビル4階の「CIQ PR ルーム」のほか、各出入国審査場においても可能です。詳細は入国管理局ホームページをご参照願います。
【<http://www.immi-moj.go.jp>】



(提供: 入国管理局)